

令和7年度 Enjoy Learning プロジェクト 団体詳細

1. 団体名：JONET

活動概要：AS を運用することにより、座学で学ぶ以上にインターネットがどのように繋がっているのか実践的に理解し学習する。

代表者：情報工学部 情報工学科 2年次 川野純希

アドバイザー：情報工学部 准教授 旭健作

2. 団体名：Artechs

活動概要：チームでのエンタメコンテンツの制作・発信を軸に活動。コミュニティ全体の制作力と技術力の向上を目指します。

代表者：情報工学部 情報工学科 4年次 宮崎左京

アドバイザー：社会連携センター 主事 高橋みなみ

3. 団体名：おくすり 110 番

活動概要：地域の方々と「くすり実験教室」を通じて交流し、地域に貢献できる医療人としての役割を自覚し、コミュニティを形成する。

代表者：薬学部 薬学科 5年次 宇藤卓也

アドバイザー：薬学部 教授 野田幸裕

4. 団体名：Idea×Tech

活動概要：学生同士で協力し様々なアイデアを形にしていくことを通じ、開発の楽しさを知り、技術力の向上を目指す。

代表者：情報工学部 情報工学科 4年次 木下弘康

アドバイザー：社会連携センター 主事 高橋みなみ

5. 団体名：眠れぬ獅子

活動概要：IVRC を通じて VR 技術等を学び作品を制作しながら、VR 分野に携わる学生とのコミュニティを形成していく。

代表者：情報工学部 情報工学科 4年次 安藤暢恭

アドバイザー：情報工学部 教授 柳田康幸

6. 団体名：メイジョウ調査団

活動概要：Web 制作を通じて情報技術を実践的に学び、名城大学内及び周辺地域の飲食店情報を発信・共有する。

代表者：情報工学部 情報工学科 3年次 三木俊輔

アドバイザー：情報工学部 教授 寺本篤司

7. 団体名：学び輪プロジェクト
活動概要：能登半島地震・豪雨被災地の復旧・復興活動に携わりながら、倒木・流木等を活用した新しいまちづくりに地元有志と共に取り組む。
代表者：人間学部 人間学科 3年次 岡田拓己
アドバイザー：入学センター 主査 岡田仁志

8. 団体名：Link Moment
活動概要：学生が主体となって映像制作を行い、地域イベントや企業、文化・歴史の魅力を発信することで、地域活性化と大学・地域連携を図る。さらに、本プロジェクトを通じて、写真、映像スキルの向上と大学の魅力発信にも貢献する。
代表者：理工学部 社会基盤デザイン工学科 2年次 神藤康太郎
アドバイザー：渉外部 業務職 中野心哉

9. 団体名：【なごめ】名城大学支部
活動概要：生産現場でのフードロス削減を目指し、学生が農業体験を通じて生産現場を学び、社会課題への理解を深めるコミュニティを形成し、農業を起点としたフードロス削減の新たなモデルを実践的に創出する。
代表者：農学部 応用生物化学科 2年次 加知穂乃花
アドバイザー：農学部 准教授 森田裕将

10. 団体名：孫の宅配便(まごたく)
活動概要：高齢者の日常生活の現状を把握する中で、共に探し見つけた「その人らしいQOL」を還元し、その先に繋げていく。
代表者：薬学部 薬学科 3年次 伊藤友希
アドバイザー：農学部 教授 林義明

11. 団体名：地域共創隊 WITH
活動概要：これまでの活動で得た学び・リソースを結集し、本団体が起点となり、地域に関わる人達との共創活動を通して地域活性化を目指す。
代表者：理工学部 応用化学科 3年次 佐藤良祐
アドバイザー：社会連携センター 白川陽一

12. 団体名：seawase
活動概要：様々な地域における河川や砂浜の清掃活動を通じて、抱えている水環境の問題について学び、その対策を考え実践する。
代表者：農学部 生物環境科学科 3年次 伊藤征輝
アドバイザー：理工学部 教授 片桐誠之

13. 団体名：もじもじ

活動概要：大学内で「書くこと」を軸にしたコミュニティを形成し、他者との関係性の中で育まれた学生の声を記録・編集し、書籍化する。

代表者：外国語学部 国際英語学科 4年次 青山恭子

アドバイザー：社会連携センター 白川陽一

14. 団体名：やまぞえ Action Lab

活動概要：山添村で地域課題に触れ、主体的に関わり、継続的な関係人口形成を目指す

代表者：理工学部 社会基盤デザイン工学科 3年次 篠田裕太

アドバイザー：渉外部 業務職 中野心哉

15. 団体名：竹あかり

活動概要：「竹あかり」と呼ばれる竹の照明オブジェで日本遺産有松の夜を照らし出すプロジェクトです。地域住民との意見交換を行いながら、オブジェも設計・制作を行います。

代表者：理工学部 建築学科 3年次 石原覚

アドバイザー：理工学部 准教授 谷田真

16. 団体名：Three Cs

活動概要：地域の方々や名城大学生徒間で学部を問わず交流する場を創出することで、サードプレイスや居場所を作り、相補性のある新たなコミュニティを作ること、知見と多角的な視点を得る。

代表者：都市情報学部 都市情報学科 1年次 有海秀翔

アドバイザー：都市情報学部 教授 福島茂